

政策の基本方向7 心豊かな子どもをはぐくむ教育環境をつくります

施策16 学校教育の充実

施策17 家庭や地域における教育環境の向上

政策の基本方向8 生涯を通じ学習する人・スポーツする人を支援する社会をつくります

施策18 生涯学習の振興

施策19 生涯スポーツの振興

政策の基本方向9 豊かな市民文化を創造する社会をつくります

施策20 文化の振興

施策21 国際化の推進

政策の基本方向10 人権と世界平和を尊重し、ともに生きる社会をつくります

施策22 人権尊重・男女共同参画の推進

施策23 世界平和の尊重

施策16 学校教育の充実

め
ご
す
姿

●子どもがいきいきと学校生活を送っている。

取 り 組 み の 方 向

1 幼児教育の振興

幼稚園への就園を奨励するとともに、幼稚園、保育所、小学校の連携体制を強化するなど、教育環境の充実を図ります。

2 教育内容の充実

児童・生徒一人ひとりの確かな学力と豊かな心や感性をはぐくむため、基礎的な知識・技能の習得や体験的な学習を進めるとともに、学校体育や保健指導・*食育指導の充実を図り、生きる力をはぐくむ特色ある教育を進めます。

3 支援・相談体制の充実

外国人児童・生徒や特別支援の必要な児童・生徒などへの教育支援を充実するとともに、いじめ、不登校、非行などの問題を未然に防止し、問題発生後の早期解決を図るため、児童・生徒、保護者からの相談体制の充実を図ります。

4 教職員の確保と育成

大学などとの連携を強化するとともに、特色ある教育のPRに努め、相模原における教育の魅力を継承する、即戦力となる教職員の確保・育成を進めます。

また、教職員の指導力を向上させるために、教職員の研修・研究・指導体制の充実を図ります。

5 教育環境の整備と充実

地域の実情を踏まえた小・中学校の配置や規模の適正化、通学路や学校内における安全確保の取り組みを進めるほか、校舎・屋内運動場・トイレの改修、給食体制の整備、情報化環境の向上などを図ります。

【3年間に実施する主な事業】

(想定事業費 10,179百万円)

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
市立幼稚園・保育園の一体的な保育・施設整備の推進	津久井地域における、子どもたちの健全な教育環境の充実を図り、幼児教育と保育サービスの連携体制を強化するため、市立幼稚園と保育園の一体的な保育・施設整備の検討を行います。	○基本指針の策定及び周知 ○幼保一体的な保育・施設整備の課題調整	○幼保一体的な保育・施設整備の課題調整	○幼保一体的な保育・施設的设计等

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
*小・中学校連携事業	義務教育期間における学校生活や学びの連続性を大切にしたい学校づくりをめざし、小・中学校連携教育の充実を図ります。	○児童・生徒及び職員の交流の実施など	○小・中学校連携日の実施 ○児童・生徒及び職員の交流の実施など	同左
*小中一貫校設立に向けた研究	青野原小学校と青野原中学校を小中一貫教育研究パイロット校として、9年間で計画的かつ継続的に行う教育課程や児童・生徒指導のあり方について検討し、小中一貫校設立をめざした取り組みを行います。	○一貫校設立の検討など	○一貫校設立の準備など	同左
体験学習推進事業	体験学習事業及び集団宿泊生活を通して、児童・生徒の創造性、主体性の育成を図ります。	○各種体験活動及び集団宿泊生活の実施	同左	同左
中学校完全給食推進事業	適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図り、心身の健全な発達に資するため、すべての中学校において*完全給食を実施します。	○配膳室の新築工事及び改修工事 ○完全給食の実施	○完全給食の実施	同左
少人数指導体制の充実	児童・生徒の基礎学力定着のため、授業におけるきめ細かな指導を行う少人数指導体制の充実を図ります。	○非常勤講師の配置	同左	同左
地域人材活用事業	豊かな知識、経験等を有する地域の方の教育力を学校教育活動において活用することにより、市立小・中学校における創意工夫ある教育活動の実践及び学習指導、実技指導等の充実を図ります。	○地域人材の登録	○地域人材の登録 ○実践報告	同左
青少年・教育相談事業	青少年の心の成長を促すとともに、心の問題の解決を図るため、電話相談や市立小・中学校への学校出張相談、「相談指導教室」へのカウンセラーの派遣、*スクールソーシャルワーカーの配置など、相談事業の充実を図ります。	○*青少年教育カウンセラーの配置 ○スクールソーシャルワーカーの配置	同左	同左
支援教育推進事業	通常の学級に在籍し発達障害等により不適応を起こしている児童及び生徒に対して、きめ細かな指導をするため、支援教育学習指導補助員の配置など、支援教育の充実を図ります。	○支援教育学習指導補助員の配置	同左	同左
さがみ風っ子教師塾の運営	さがみ風っ子教師塾を通して、さがみはら教育の魅力を理解し、その発展と充実に寄与しようとする強い意志をもった人材の養成を行います。	○カリキュラムに沿った実践的な講義や演習	同左	同左
(仮称)上溝学校給食センター施設整備事業	清新学校給食センターと南部学校給食センターの統合の後、新たに(仮称)上溝学校給食センターを整備します。	○基本設計 ○実施設計	○新築工事	同左
学校給食施設設備整備事業	センター校の単独校化及び施設の改築を計画的に行います。	○小学校1校	同左	同左
市立小・中学校校舎改修事業	教育環境の改善のため、校舎の改修工事を行います。	○6棟	同左	同左
市立小・中学校トイレ改修事業	教育環境の改善のため、トイレの改修工事を行います。	○30箇所	同左	同左
市立小・中学校屋内運動場改修事業	教育環境の改善のため、屋内運動場の改修工事を行います。	○1棟	同左	同左

施策17 家庭や地域における教育環境の向上

め
ご
す
姿

- 親子のふれあいが強くなっている。
- 地域における教育環境が充実している。

取 り 組 み の 方 向

1 学校・家庭・地域の連携による教育環境の向上

学校、家庭、地域が連携するなかで、家庭教育に関する啓発や情報提供・相談体制の充実に努めるほか、家族で参加できる共同体験活動の充実を図ります。

また、地域に開かれ、地域と歩む学校づくりに向け、学校教育活動への地域住民の参加機会の充実を図るとともに、地域で子どもを見守り、育てる仕組みづくりを支援します。

2 地域での体験・活動の推進

子どもたちが地域における伝統文化や行事に親しみ、様々な人と交流するため、子どもたちや家庭に対して地域の行事の情報を発信し、地域での体験や活動を通じた学習機会の充実を図ります。

【3年間に実施する主な事業】

(想定事業費 5百万円)

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
学校と地域の協働推進事業	「人間性豊かな子どもの育成」と「いきいきとした市民の活動」の実現のため、学校・地域・家庭が連携し、学校教育と社会教育がそれぞれの機能を生かしながら協働していくための環境を整備します。	○学校と地域の協働推進コーディネーターの設置及び支援 ○学校支援ボランティア養成講座の実施など	同左	同左
家庭教育啓発事業	家庭教育の自主性を尊重しつつ、保護者を対象に家庭教育に関する学習会を開催するなど、家庭教育力の向上を促進するとともに、公民館事業を通して、子どもたちの基本的な生活習慣や規範意識の向上を図ります。	○家庭教育啓発事業の実施 ○公民館における家庭教育事業の実施	同左	同左

施策18 生涯学習の振興

めざす姿

- 市民が学びの機会を得ている。
- 市民の学習成果が他の市民の学びに活かされている。

取 り 組 み の 方 向

1 生涯学習機会の充実

公民館、図書館や博物館などの関連施設の連携を進めるとともに、機能などの充実を図り、多様化する市民の学習ニーズに対応します。

また、大学や研究機関などとも連携し、特色や専門性を生かした学習機会の拡充を図ります。

2 生涯学習活動の支援

学習活動を支援する人材育成や学習成果を地域活動などに活かすことができる仕組みづくりを進めるとともに、学習情報提供機能の充実や相談体制の拡充を図り、市民が生涯学習を通じて交流できるネットワークづくりを進めます。

【3年間に実施する主な事業】

(想定事業費 349百万円)

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
市民講座支援事業	市民の多様化する生涯学習ニーズに応えるため、市民団体と協働し、市民自らが主体となって講座の企画・運営や、講師として活動できるように支援を行います。	○研修講座（講義編・実践編）の開催 ○市民組織が実施する講座への支援	同左	同左
市民大学の運営	市民の学びの選択肢を拡げ、身近な学びの場を提供するため、市民大学の内容を充実するとともに、幅広い市民の参加を促進します。	○市民大学の運営 ○連絡会議の開催	同左	同左
公民館活動	市民が主体的に公民館運営に取り組み、地域課題や生活課題等の解決をめざした学習活動を行うため、公民館における各種学級や講座等の事業を実施します。	○各種学級、講座等の実施	同左	同左
小山公民館大規模改修事業	開館から長期間が経過した公民館について、市民の利用ニーズを踏まえ、計画的な大規模改修を行います。	○基本計画策定	○実施設計	○改修工事
相原公民館大規模改修事業	開館から長期間が経過した公民館について、市民の利用ニーズを踏まえ、計画的な大規模改修を行います。	○課題の整理	○基本計画策定	○実施設計

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
清新公民館大規模改修事業	開館から長期間が経過した公民館について、市民の利用ニーズを踏まえ、計画的な大規模改修を行います。	—	—	○課題の整理
星が丘公民館大規模改修事業	開館から長期間が経過した公民館について、市民の利用ニーズを踏まえ、計画的な大規模改修を行います。	—	—	○課題の整理
麻溝まちづくりセンター・公民館大規模改修事業	開館から長期間が経過したまちづくりセンター・公民館について、市民の利用ニーズを踏まえ、移転し整備します。	○整備に係る調整	○用地取得の調整	同左
相武台まちづくりセンター・公民館大規模改修事業	開館から長期間が経過したまちづくりセンター・公民館について、既存の公共施設の有効活用を含め検討し、計画的な大規模改修を行います。	○課題の整理	○整備に係る調整	同左
津久井中央公民館大規模改修事業	開館から長期間が経過した公民館等について、市民の利用ニーズを踏まえ、計画的な大規模改修を行います。	○整備に係る調整	同左	○基本計画策定
市立図書館の中央図書館としての再整備	市民の多様なニーズに応えるため、図書館施策を総合的に企画推進する中央図書館機能を備えることを目的に、市立図書館を再整備します。	○中央図書館機能の検討 ○窓口業務委託の検討	○再整備手法、施設機能、規模、サービス機能等の検討 ○窓口業務委託の実施	○基本計画策定
(仮称)上溝方面図書館の整備検討	整備が求められている(仮称)上溝方面図書館について、整備手法等も含めて設置を検討します。	○課題の整理	○整備手法、施設機能、規模、設置場所等の検討	同左
博物館常設展示リニューアル事業	常設展示を改修することにより全市域の自然や文化の特質を理解できる内容とするとともに、情報コーナーの改修により、展示に触発された来館者自らが、新たな視点や課題を持って、主体的な調査や、情報収集を行える環境を整えます。	○展示手法の検討 ○ネットワークセンターに係る情報の収集及び整理	同左	同左

施策19 生涯スポーツの振興

めざす姿

●スポーツを行う市民が増えている。

取 り 組 み の 方 向

1 スポーツ・レクリエーション機会の充実

スポーツの拠点づくりを進めるとともに、スポーツの実践につながる情報提供システムの充実を図ります。

また、地域、学校、企業と連携を強め、既存施設を有効的に活用するなど、市民のスポーツ・レクリエーション機会の充実を図ります。

2 スポーツ・レクリエーション活動の支援

健康づくりから競技まで、多様なスポーツ・レクリエーションの推進に向け、個々の健康状態に応じた運動の知識や技術の提供を進めるとともに、誰もが楽しめる*ニュースポーツの普及啓発を図り、地域や学校などとも連携して、地域ぐるみのスポーツ・レクリエーション活動を支援します。

また、企業スポーツやスポーツ団体、トップアスリートの育成支援など、スポーツの持つ力をまちづくりに生かします。

【3年間に実施する主な事業】

(想定事業費 29百万円)

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
体育館と武道館機能を有する総合体育施設の整備の検討	キャンプ淵野辺留保地整備計画の動向を見据え、市民が身近にスポーツを楽しむ機会を提供するとともに、スポーツ振興によるまちづくりを進めるため、体育館と武道館の機能を有する施設の整備の検討を行います。	○整備の検討	同左	同左
横山公園陸上競技場再整備事業	陸上競技の拠点として市民に親しまれてきた横山公園陸上競技場について、相模原麻溝公園競技場との機能のすみ分けを図り、市民ニーズにあった、より多目的な活用ができるように再整備を行います。	○再整備方針の決定 ○基本設計など	○実施設計	○再整備
銀河アリーナのアイススケート場通年化改修事業	銀河アリーナをアイススケート場として通年開場するため、必要となる施設や設備等の整備を行うとともに、より安全で快適な利用環境を確保するため、施設の老朽箇所の改修を行います。	○整備の検討	○建設準備検討会の開催	○基本設計

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
(仮称)自転車レース「ツール・ド・相模原」の開催	生涯スポーツとしての自転車競技を普及させ、スポーツ人口の拡大を図るとともに、津久井地域の豊かな自然や温泉などの観光資源を活用した市の知名度向上などシティセールスの推進のため、自転車レースを開催します。	○開催計画の策定 ○開催準備	○ツール・ド・相模原の開催	同左
新たなスポーツイベントや国内トップレベルの競技会の誘致	スポーツ振興によるまちづくりや、シティセールスの推進を目的に、市から全国に向けて発信できるような、ウルトラマラソンなどの特色のあるスポーツイベントや、水上スキー大会などの国内トップレベルの競技会の開催に向けた取り組みなどを行います。	○実施の検討 ○競技関係団体との調整	○ブレ大会の実施など	○本大会の開催など
総合型地域スポーツクラブ推進事業	地域主導型のスポーツ振興事業を促進するため、地域に根ざした総合型地域スポーツクラブの創設の支援やその後の育成、PRイベントなどを通じた啓発活動などを行います。	○クラブ創設の支援、周知のためのPRイベント等の開催	同左	同左
相模総合補給廠の共同使用区域へのスポーツ・レクリエーション施設の検討	身近なスポーツ・レクリエーション活動を支援するため、相模総合補給廠の共同使用区域へのスポーツ・レクリエーション施設の将来的な整備のあり方など、「相模原駅周辺地区まちづくり計画」の具体化に向けた検討を進めます。	○整備の検討	同左	同左

施策20 文化の振興

め
き
す
姿

●市民が文化・芸術に親しんでいる。

取 り 組 み の 方 向

1 文化活動の推進

市民が気軽に文化活動を行うことができるよう支援を充実するとともに、将来の本市の文化を支える人材の育成を図り、市民の多彩な文化活動を促進します。

2 文化に親しむ仕組みづくり

市民が優れた文化を鑑賞する機会の充実を進め、文化施設の整備・充実を図るとともに、市民の文化に関する活動などの情報を発信します。

3 文化財の保存と活用

文化財の現況調査や研究を進め、史跡や文化財建造物などを適切に保存するとともに、文化財の公開活用や市内の関連施設のネットワーク化と情報の発信により、文化財に親しむ機会の充実を図ります。

また、文化財を守る後継者の育成や団体への支援を図り、地域における伝統文化や行事などの保存や継承を促進します。

【3年間に実施する主な事業】

(想定事業費 914百万円)

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
市民文化創造事業	市民文化の創造や文化を身近に感じる環境づくりを進めるため、「さがみはら文化振興プラン」に掲げた施策を推進します。	○文化活動に対する顕彰制度の検討 ○街かどコンサートの実施など	同左	同左
美術館整備事業	美術館の基本構想（基本理念、機能、活動、立地、施設等）について検討します。	○基本構想の検討	同左	○基本構想まとめ ○シンポジウムの開催
(仮称)アートラボはしもとの整備・運営事業	市民向けの*ワークショップや絵画教室の開催、美大生を含む若手作家の展示、アート関連イベントの企画・実施など将来の美術館活動につながる施設を整備します。	○施設整備	○施設運営	同左
城山文化ホール整備事業	多様な文化活動や交流の場を提供する多目的ホール等を整備します。	○施設整備	○施設運営	同左

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
フォトギャラリー (写真美術館)整備 及び作品展示事業	フォトギャラリー(写真美術館)の整備に向けて、写真作品の収集を行うとともに、収蔵作品の展示会を開催します。	○作品の収蔵 ○作品展示の開催	○作品の収蔵	同左
相模原市 総合写真祭 フォトシティ さがみはら事業	写真展を中心に様々なイベントを開催することにより、市民が写真や文化について触れる機会を提供し、「新たなさがみはら文化」として内外に発信します。	○既存事業の充実 ○新たな市民参加事業の検討	同左	同左
銀河連邦 サガミハ 共和国事業	宇宙航空研究開発機構(JAXA)の施設を有する4市2町で構成する連邦国家を組織し、相互の理解と親善を深めるための取り組みを行います。	○「宇宙」に関連した事業の実施 ○連邦内の相互理解と親善の促進	同左	同左
勝坂遺跡 保存整備事業	史跡勝坂遺跡公園上段部の史跡部分の適切な管理と公開活用を行うとともに、遺跡公園下段部における発掘調査と評価を行い、勝坂遺跡の保存整備について検討を進めます。	○維持管理・活用 ○整備の検討 ○周辺看板の設置	○維持管理・活用 ○整備の検討 ○発掘調査	○維持管理・活用 ○整備の検討 ○分析評価
川尻石器時代遺跡 保存整備事業	国指定史跡川尻石器時代遺跡の保存と活用を図るため、発掘調査で発見された敷石住居や配石遺構を中心とする特徴的な遺跡の保存整備に向け、調査・検討などに取り組みます。	○整備の検討	同左	同左
小原宿本陣 整備事業	神奈川県指定重要文化財である小原宿本陣の復原・修繕に向けて取り組みます。	○整備の検討	○整備の検討 ○発掘調査	○整備の検討 ○基本設計
旧中村家住宅 保存整備事業	国登録有形文化財である「中村家住宅主屋」について、歴史的価値の重要性に関する調査研究を進め、国の重要文化財指定に向けて取り組みます。	○保存活用と調査研究	同左	同左

施策21 国際化の推進

め
ご
す
姿

●市民と外国人市民が交流している。

取 り 組 み の 方 向

1 *多文化共生の推進

市民が相互に国籍や民族による文化や習慣の違いを尊重し、国際理解を深めていくなかで、主体的に交流し、協働することにより、国籍を問わず、誰もが暮らしやすい多文化共生のまちづくりを進めます。

2 国際交流・協力の推進

諸外国との幅広い交流ができる機会を増やすことにより、市民一人ひとりが主体となった国際交流・協力を進めます。

【3年間に実施する主な事業】

(想定事業費 120百万円)

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
国際交流推進事業	多文化共生のまちづくりを進めるため、*外国人市民と連携しながら地域社会の形成をすすめるとともに、市民が主体となった友好都市をはじめとする諸外国との交流を通じ国際交流・国際協力を推進します。	○友好都市との交流事業 ○*国際交流ラウンジの運営	同左	同左

施策22 人権尊重・男女共同参画の推進

め
ご
す
姿

- 市民が互いに人権を尊重している。
- 男女が性別にかかわらず、個性と能力を発揮できている。

取 り 組 み の 方 向

1 人権尊重のまちづくりの推進

様々な機会を通じて人権教育・人権啓発活動を進め、人権尊重に対する市民の理解を深めるとともに、市民、*NGO・NPO、企業などの多様な主体の参画により、人権が尊重される社会の実現をめざします。

2 男女共同参画の推進

男女共同参画社会の実現に向け、意識啓発や人材育成を図り、あらゆる分野における男女共同参画を進めるとともに、仕事と生活の調和を促進します。

また、女性に対する様々な暴力をなくすため、*ドメスティック・バイオレンス防止の啓発や相談事業の充実、自立に向けた支援などの取り組みを進めます。

【3年間に実施する主な事業】

(想定事業費 133百万円)

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
人権啓発事業	人権尊重の理念が定着し、日常生活の中で行動面等において確実に根づき、差別のない社会の実現に向け、人権啓発を推進します。	○人権啓発講演会の開催 ○街頭等での人権啓発の実施 ○職員啓発の推進など	同左	同左
人権教育推進事業	児童・生徒が様々な課題を自分の問題として認識することができるよう、人権と福祉尊重の精神を培い、豊かな心をはぐくむ教育活動を推進するとともに、実践活動の一層の充実を図ります。	○人権移動教室の開催 ○人権・福祉教育の推進、実践など	同左	同左
男女共同参画推進事業	男女が、互いにその人権を尊重するとともに責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の形成を推進します。	○啓発事業の推進 ○第2次さがみはら男女共同参画プラン21の策定など	○啓発事業の推進など	同左

施策23 世界平和の尊重

めざす姿

●市民が世界平和をめざした社会づくりをしている。

取 り 組 み の 方 向

1 平和意識の普及啓発活動の推進

世界平和の実現に向け、核兵器廃絶平和都市宣言を踏まえた、「市民平和のつどい」の開催を通じ、平和意識の普及啓発を図るなど、世界平和に貢献する活動を進めます。

【3年間に実施する主な事業】

(想定事業費 11百万円)

事業名	事業の概要	事業内容		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
平和思想普及啓発事業	世界の恒久平和の実現をめざし、より多くの市民の参加を得て平和意識の普及啓発を展開し、一人ひとりが国際社会の一員として世界平和の実現をめざした社会づくりを進めます。	○市民平和のつどい開催 ○原爆展の開催	○市民平和のつどい開催	同左

